

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)
 「令和7年度、令和8年度については、令和6年度事業から土・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略」

令和6年度

事業者名 神奈川中央交通株式会社(令和6年度)

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度(基準期間※) の損益状況	乗合バス事業(令和4年度)						
	営業収益	35,055,618 千円	営業外収益	320,980 千円	経常収益(イ)	35,376,598 千円	
	営業費用	36,102,726 千円	営業外費用	212,268 千円	経常費用(ロ)	36,314,994 千円	
	営業損益	△ 1,047,108 千円	営業外損益	108,712 千円	経常損益	△ 938,396 千円	
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	60,032,236.0 km					経常収支率	97.42 %

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業(令和3年度)						
	営業収益	32,276,115 千円	営業外収益	225,962 千円	経常収益(イ')	32,502,077 千円	
	営業費用	36,122,966 千円	営業外費用	745,369 千円	経常費用(ロ')	36,868,335 千円	
	営業損益	△ 3,846,851 千円	営業外損益	△ 519,407 千円	経常損益	△ 4,366,258 千円	
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	62,308,502.6 km					経常収支率	88.16 %

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業(令和2年度)						
	営業収益	33,594,165 千円	営業外収益	81,197 千円	経常収益(イ'')	33,675,362 千円	
	営業費用	38,813,283 千円	営業外費用	149,176 千円	経常費用(ロ'')	38,962,459 千円	
	営業損益	△ 5,219,118 千円	営業外損益	△ 67,979 千円	経常損益	△ 5,287,097 千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	66,783,724.2 km					経常収支率	86.43 %

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ 当たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ''÷ハ''=a	補助対象事業者の実車走行キロ 当たり経常費用 (基準期間の前年度) ロ'÷ハ'=b	補助対象事業者の実車走行キロ 当たり経常費用 (基準期間) ロ÷ハ=c
武蔵・相模	583円.41銭	591円.70銭	604円.92銭
	円 銭	円 銭	円 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3=ニ	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ=ト
武蔵・相模	593円.34銭	545円.18銭	545円.18銭	589円.29銭
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	運行系統			計画運行 回数 ()	計画平均乗 車密度	計画 輸送量	系統キロ程	地域公共交通再編事業を 実施する区域におけるキ ロ程	系統キロ程と地域公共 交通再編事業を実施す る区域におけるキロ程と の比率	補助ブロック外 乗入部分のキロ程		同一補助ブロッ ク都道府県外乗入 部分のキロ程	他路線との競合 部分に係るキロ程		他路線 との競 合率	補助ブロッ ク外乗入部分、 同一補助ブ ロック都道府 県外乗入部分 及び他路線と の競合部分以 外のキロ程の 比率	
			起点	主な 経由地	終点							往	復		往	復			往
武蔵・ 相模	第1号		橋本 小沢・田 名バス ヶ崎線	橋本駅 南口	久保沢 ・栗山 小沢・ 田名バ スヶ崎	366 日	1,641.0 (4.4) 回	3.3	14.5 人	往 13.5km (平均) 復 13.5km	13.5km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	0%	100%
	第2号		鳥居原 ふれあ いの館 本線	鳥居原 ふれあ いの館	橋本駅	366 日	3,660.0 (10.0) 回	5.9	59.0 人	往 18.5km (平均) 復 18.2km	18.3km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	0%	100%
	第3号		三ヶ木 橋本線	三ヶ木	三井 上中沢 橋本駅	366 日	4,026.0 (11.0) 回	4.3	47.3 人	往 17.3km (平均) 復 17.0km	17.1km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	0%	100%
合計	系統									往 . Km 復 . Km	. Km	往 . Km 復 . Km	. Km	往 . Km 復 . Km	. Km	往 . Km 復 . Km	. Km	%	%

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	補助ブロッ ク外乗入部 分及び同一 補助ブロッ ク都道府 県外乗入 部分以外 のキロ程 の比率 (チー(リ+ ヌ))÷チ =ラ	計画実車走行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の額:カ	補助対象 経常費用 の見込額 (d+e+f)/3=ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益						補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の額:ヨ	補助対象 経常費用 から経常 収益を控 除した額 カ-ヨ=タ	補助対象 経常費用 の限度額 カ×9/20=シ	タ又はシの うちいず れか少 ないほう の額 ソ			
							基準期間の前々年度(R2年度)		基準期間の前年度(R3年度)		基準期間(R4年度)								
							経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象 系統の 実車走 行キロ 当たり 経常収 益ヤ' ÷マ'= d	経常収益 ヤ'	実車走行 キロ マ'	補助対象 系統の 実車走 行キロ 当たり 経常収 益ヤ' ÷マ'= e					経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象 系統の 実車走 行キロ 当たり 経常収 益ヤ ÷マ'= f
武蔵・ 相模	第1号		100%	46,444.8km	25,320,776円	177円.40銭	7,090,523円	41,402.0km	171円.26銭	7,277,640円	43,829.3km	166円.04銭	9,065,002円	46,509.2km	194円.90銭	8,239,307円	17,081,469円	11,394,349円	11,394,349円
	第2号		100%	134,322.0km	73,229,667円	252円.31銭	31,420,316円	133,808.2km	234円.81銭	32,887,314円	133,817.1km	245円.76銭	37,002,232円	133,890.1km	276円.36銭	33,890,783円	39,338,884円	32,953,350円	32,953,350円
	第3号		100%	138,091.8km	75,284,887円	198円.12銭	25,693,284円	137,920.3km	186円.29銭	25,607,743円	137,717.7km	185円.94銭	30,594,674円	137,714.9km	222円.15銭	27,358,747円	47,926,140円	33,878,199円	33,878,199円
合計			%	. km	円	円 銭	円	. km	円 銭	円	. km	円 銭	円	. km	円 銭	円	円	円	円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	ソのうち補助ブロッ ク外乗入部 分、同一補 助ブロッ ク都道府 県外乗入 部分及び 他路線と の競合部 分以外に 係るもの ソ×ラ=ツ	ソのうち補助ブロッ ク外乗入部 分及び同一 補助ブロッ ク都道府 県外乗入 部分以外 に係るもの ソ×ラ'=ツ'	計画平均 乗車密度 が5人未 満の路 線 ソ×ミなし運行回数 ÷①計画運行回数=ネ	補助対象 経常費用 ナ	計画額 ナ×1/2=ラ	経常費用 から経常 収益を 控除した 額 ニ×ワ-ヨ=ム	損失額から 国庫補助 額を控除 した額 ム-ラ=ウ	ウの負担者とその負担割合						「その他の者」 の具体的 概要			
										都道府県		市区町村		その他の者			事業者自己負担		
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合		負担額	負担割合	
武蔵・ 相模	第1号		11,394,349円	11,394,349円	5,179,249円	5,179千円	2,589.5千円	19,318,250円	16,728,750円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	0.0%
	第2号		32,953,350円	32,953,350円	0円	32,953千円	16,476.5千円	45,807,832円	29,331,332円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	0.0%
	第3号		33,878,199円	33,878,199円	27,718,526円	27,718千円	13,859.0千円	54,576,641円	40,717,641円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	0.0%
合計			78,225,898円	78,225,898円	32,897,775円	65,850千円	32,925.0千円	119,702,723円	86,777,723円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	0.0%

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)
 「令和7年度、令和8年度については、令和6年度事業から土曜・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略」

事業者名	富士急湘南バス株式会社(令和6年度)	令和6年度
------	--------------------	-------

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度(基準期間*)の 損益状況	乗合バス事業(令和4年度)						
	営業収益	201,050 千円	営業外収益	2,535 千円	経常収益(イ)	203,585 千円	
	営業費用	247,546 千円	営業外費用	1,292 千円	経常費用(ロ)	248,838 千円	
	営業損益	△ 46,496 千円	営業外損益	1,243 千円	経常損益	△ 45,253 千円	
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	731,989.8 km					経常収支率	81.81 %

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業(令和3年度)						
	営業収益	182,990 千円	営業外収益	10,974 千円	経常収益(イ)	193,964 千円	
	営業費用	245,674 千円	営業外費用	9,832 千円	経常費用(ロ)	255,506 千円	
	営業損益	△ 62,684 千円	営業外損益	1,142 千円	経常損益	△ 61,542 千円	
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	702,556.5 km					経常収支率	75.91 %

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業(令和2年度)						
	営業収益	184,048 千円	営業外収益	12,442 千円	経常収益(イ)	196,490 千円	
	営業費用	260,026 千円	営業外費用	10,700 千円	経常費用(ロ)	270,726 千円	
	営業損益	△ 75,978 千円	営業外損益	1,742 千円	経常損益	△ 74,236 千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	790,334.6 km					経常収支率	72.58 %

(補助対象事業者の「基準期間」を最終年度とする連続した過去3年間における実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ'÷ハ' = a	補助対象事業者の実車走行キロ 当たり経常費用 (基準期間の前年度) ロ''÷ハ'' = b	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ÷ハ = c
山梨・静岡	342 円 54 銭	363 円 68 銭	339 円 94 銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3 = ニ	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ = ト
山梨・静岡	348 円 72 銭	434 円 16 銭	348 円 72 銭	278 円 12 銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	運行系統			計画運行 回数 () ①=カ コ内	計画平均乗車 密度 ②	計画 輸送量 ①×② =③	系統キロ程		地域公共交通再編事業を 実施する区域におけるキ ロ程	系統キロ程と地域公共交 通再編事業を実施する区域 におけるキロ程との比率	補助ブロック外 乗入部分のキロ程	同一補助ブ ロック都 道府県外 乗入部分 のキロ程	他路線との競合 部分に係るキロ程	他路線 との競 合率 ル÷チ (チ-(リ+ヌ +ル))÷チ= ラ			
			運行系 統名	起 点	主 な 経 由 地				終 点	往 . Km (平均)							復 . Km (平均)		
山梨・ 静岡	1	1	西丹沢線	新松田駅	玄倉	西丹沢ビ ンターセ ンター	366日	2,300.5 6.9 回	5.1	35.2人	往 31.9Km 復 31.9Km	31.9Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	100%	
	3	1	小田原線	新松田駅	第一生命 西大友	小田原 駅	366日	2,803.5 7.6 回	5.3	40.3人	往 13.0Km 復 12.7Km	12.8Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	100%
	4	1	下曽我線	新松田駅	下曽我	小田原 駅	366日	1,979.5 5.6 回	4.1	23.人	往 16.5Km 復 16.0Km	16.2Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	往 . Km 復 . Km	100%
	合計	系統																	

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	補助ブロック外 乗入部分及び 同一補助ブ ロック都道府 県外乗入部 分以外のキ ロ程の比 率 (チ-(リ+ヌ +ル))÷チ=ワ	計画実車走行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の額 カ	補助対象 経常費用 の見込額 (d+e+f)/3 = ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益									補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の額 ヨ	補助対象 経常費用 から経常 収益を控 除した額 カーヨ=タ	補助対象 経常費用 の限度額 カ×9/20 = レ	タ又はレの うちいづ れか少 ないほう の額 ソ
							基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間						
							経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走 行キロ当 たり経常 収益 ヤ''÷マ'' = d	経常収益 ヤ'	実車走行 キロ マ'	補助対象系 統の実車走 行キロ当 たり経常 収益 ヤ'÷マ' = e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走 行キロ当 たり経常 収益 ヤ÷マ = f				
山梨・ 静岡	1	1	100%	161,749.5km	56,405,285円	255 円 58 銭	39,507,150円	166,767.2km	236円 90 銭	41,868,066円	161,238.2km	259円 66 銭	43,961,394円	162,708.3km	270円 18 銭	41,339,937円	15,065,348円	25,382,378円	15,065,348円
	3	1	100%	72,302.7km	25,213,397円	319 円 11 銭	25,285,927円	81,892.4km	308円 77 銭	24,269,867円	72,153.3km	336円 36 銭	22,526,735円	72,153.3km	312円 20 銭	23,072,514円	2,140,883円	11,346,028円	2,140,883円
	4	1	100%	67,384.5km	23,498,322円	248 円 03 銭	16,738,428円	67,091.5km	249円 48 銭	18,059,446円	67,254.5km	268円 52 銭	15,206,082円	67,254.5km	226円 09 銭	16,713,377円	6,784,945円	10,574,244円	6,784,945円
	合計			301,436.7km	105,117,004円		81,531,505円	315,751.1km		84,197,379円	300,646.km		81,694,211円	302,116.1km		81,125,827円	23,991,177円	47,302,650円	23,991,177円

補助ブ ロック 名	申請 番号	特 例 措 置	ソのうち補助ブ ロック外乗 入部分、同 一補助ブ ロック都道 府県外乗 入部分及 び他路線 との競合 部分以外 に係るもの ソ×ラ=ツ	ソのうち補助ブ ロック外乗 入部分、同 一補助ブ ロック都道 府県外乗 入部分及 び他路線 との競合 部分以外 に係るもの ソ×ヨ=ツ'	計画平均 乗車密度 が5人未 満の路線 ツ×みなし 運行回数 ①計画運 行回数 =ホ	補助対象 経費 ナ	計画額 ナ×1/2 = ラ	経常費用 から経常 収益を 控除した 額 ニ×ワ-ヨ = ム	損失額 から国庫 補助額を 控除した 額 ム-ラ = ウ	ウの負担者とその負担割合											
										都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」 の具体的概要			
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合				
山梨・ 静岡	1	1	15,065,348円	15,065,348円	円	15,065 千円	7,532.5 千円	15,065,348円	円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%		
	3	1	2,140,883円	2,140,883円	円	2,140 千円	1,070.0 千円	2,140,883円	円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%		
	4	1	6,784,945円	6,784,945円	円	4,846,389円	4,846 千円	2,423.0 千円	6,784,945円	円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	
	合計		23,991,177円	23,991,177円	円	4,846,389円	22,051 千円	11,025 千円	23,991,177円	円	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	

